








浄化槽汚泥汲み取り役務

業務隊長	管理科長	営繕班長	施設管理 専門官	企画管財 係長	給排水木工 係長	企画係
						
役務件名	浄化槽汚泥汲み取り役務				図面番号	1/5
種別	表紙				縮尺	図示
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊						

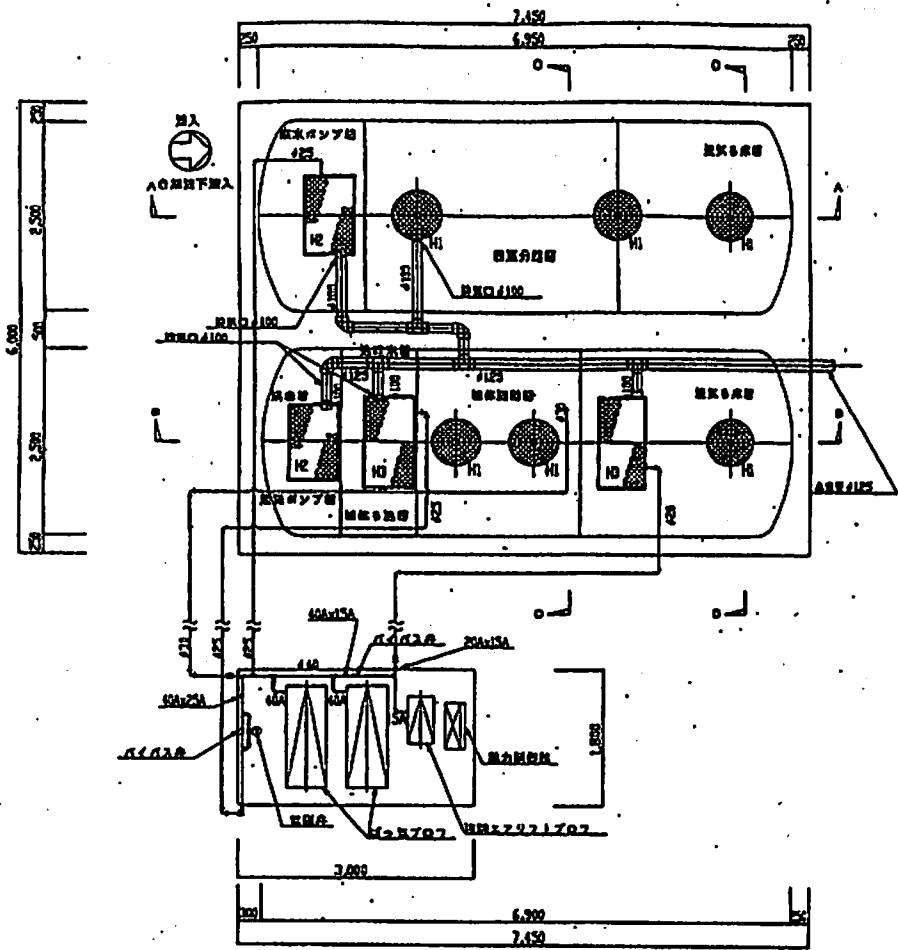
役 務 仕 様 書

- 1 役 務 名: 浄化槽汲み取り役務
- 2 役 務 場 所: 埼玉県新座市 朝霞訓練場
- 3 役 務 概 要: 浄化槽汚泥汲み取り役務
 344人槽ビークアト流量調整型固液分離嫌気ろ 固液分離槽 13㎡
 床担体流動ろ過循環方式 嫌気ろ床槽 20㎡
- 4 一般事項: 本役務は、本特記仕様書によるほか国土交通省制定「建築保全業務共通仕様書」(現行版)による。

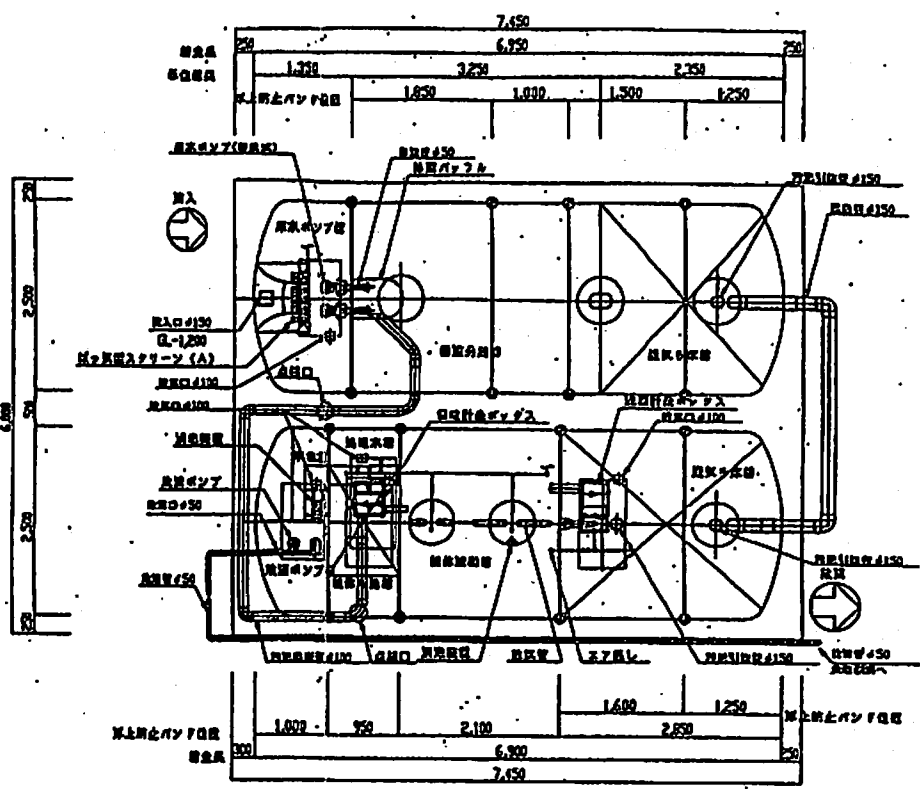
一 般 共 通 事 項	
項 目	細 部
1 協 議	本仕様書及び図面に質疑が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。
2 軽 微 な 変 更	現場の収まり等により軽微な変更の必要性が生じた時は、監督官と調整しその都度指示に従うこと。ただし、請負金額・工期等の変更は行わないものとする。
3 復 旧 ・ 補 償	役務実施に際して、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合又は施設等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧及び補償すること。
4 使 用 材 料	使用材料は仮設材を除き全て新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。
5 現 場 管 理	受注者は現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めること。また、危険性のある場所には、危険標示等の処置を行うこと。
6 立 入	役務現場及び許可された場所以外への無断立入り等は厳禁とする。
7 役 務 写 真	役務写真は、役務の着工前・完成及び施工後隠蔽となる箇所・主要な役務段階の役務状況・使用材料・その他監督官の指示するものをサービス版サイズで整理し、1部を提出するものとする。
8 書 類 手 続	役務に必要な申請及び提出書類は官側の示す規格様式で作成し提出すること。
9 秘 密 厳 守	役務実施によって知り得た内容に関して監督官の許可なく漏洩してはならない。
10 発 生 材	金属類発生材は関係書類提出後監督官の指示する場所に集積する。その他は全て廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき処理すること。なお、その結果を書面にて提出すること。
11 後片付け・清掃	役務完了に際して作業現場の後片付け及び清掃を行うこと。

特 記 事 項	
項 目	細 部
1 汲み取り役務	<ul style="list-style-type: none"> ・固液分離槽 13㎡ ・嫌気ろ床槽2ヶ所20㎡ ・汲み取り量については全量汲み取り実施する。
2 排水水質検査	<ul style="list-style-type: none"> ・排水水質検査の採水時期は、汲み取り終了後2週間以内に採水し、排水水質検査は浄化槽法第67条第1項に定める指定機関が行い検査項目は、PH、SS、COD、BOD、大腸菌群数、窒素、リンの7項目を検査する。
3 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・汲み取り中に不具合を、発見した場合、軽微な場合は監督官と協議し解決する。それ以外については、見積もり書を提出する。 ・汲み取り後は、各装置を点検し、調整が必要な場合調整を実施する。 ・汲み取り中のマンホールの開放を最小限に留め危険防止に努める。

役務名	浄化槽汚泥汲み取り役務	図面番号	2 / 5
種 別	役務仕様書	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 築 務 隊			



上部平面図 1/20











内部平面図 1/50

役務件名	浄化槽汚泥汲み取り役務	図面番号	4/5
種別	上部及び内部平面図	縮尺	図示
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

仕様書番号：第 168 号
 作成年月日：31. 2.

浄化槽ポンプ点検役務

業務隊長	管理科長	営繕班長	施設管理 専門官	企画管財 係長	電気係長	給排水木工 係長	企画係
							
役務件名	浄化槽ポンプ点検役務					図面番号	1/4
種別	表紙					縮尺	図示
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊							

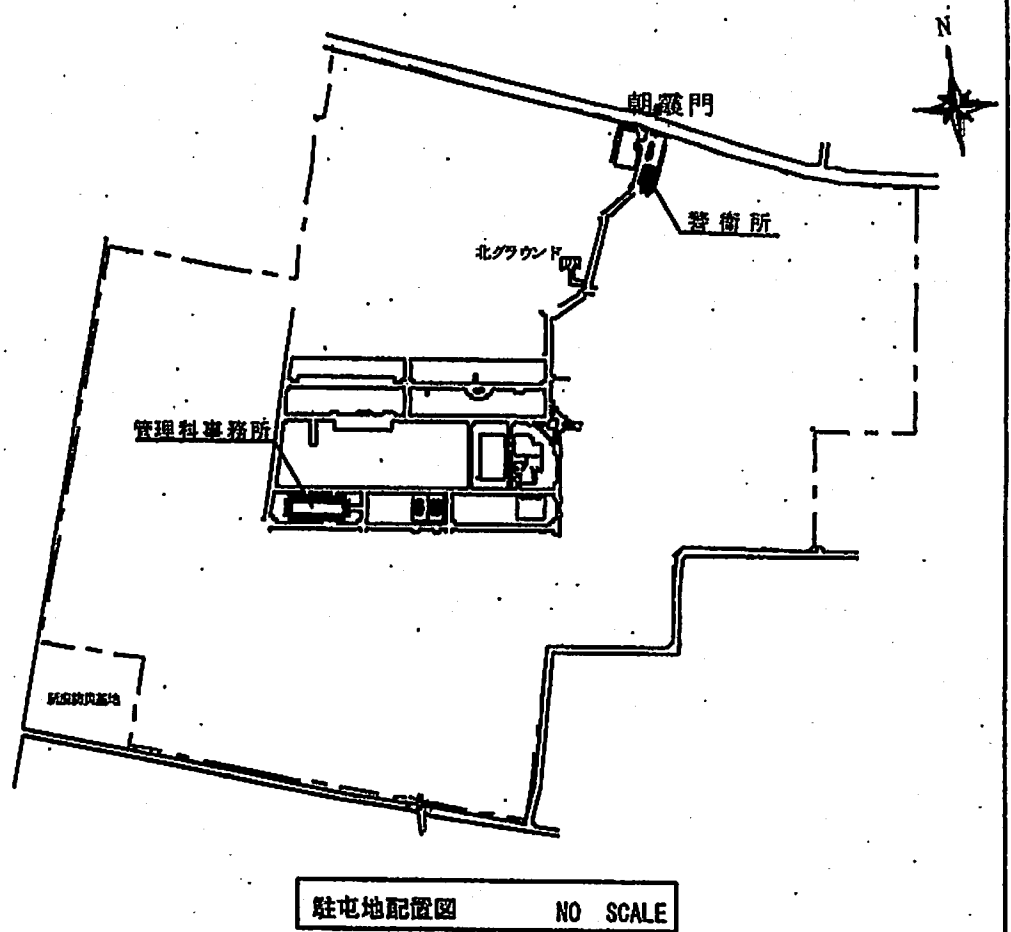
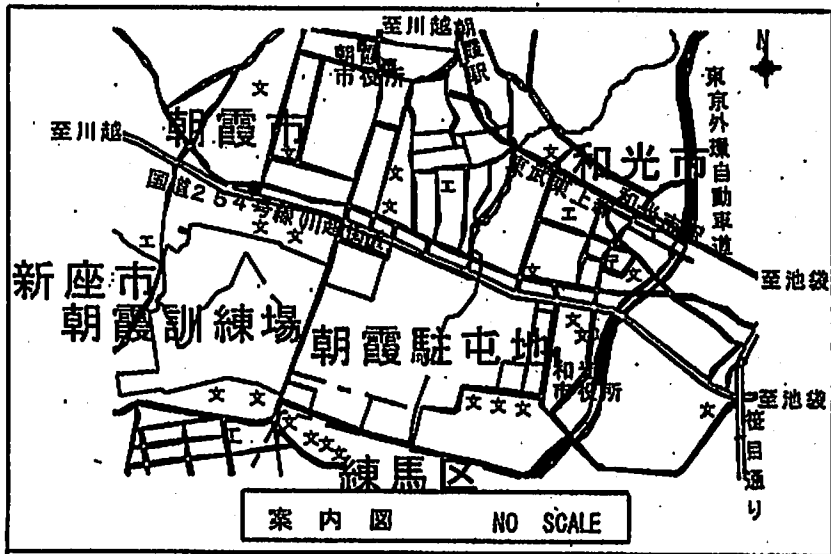
役 務 仕 様 書

- 1 役 務 名 : 浄化槽ポンプ点検役務
 2 役務場所 : 埼玉県新座市 朝霞訓練場
 3 役務概要 : 浄化槽ポンプ点検役務
 原水ポンプ 2台
 放流ポンプ 2台
- 4 一般事項 : 本役務は、本特記仕様書によるほか国土交通省制定「建築保全業務共通仕様書」(現行版)による。

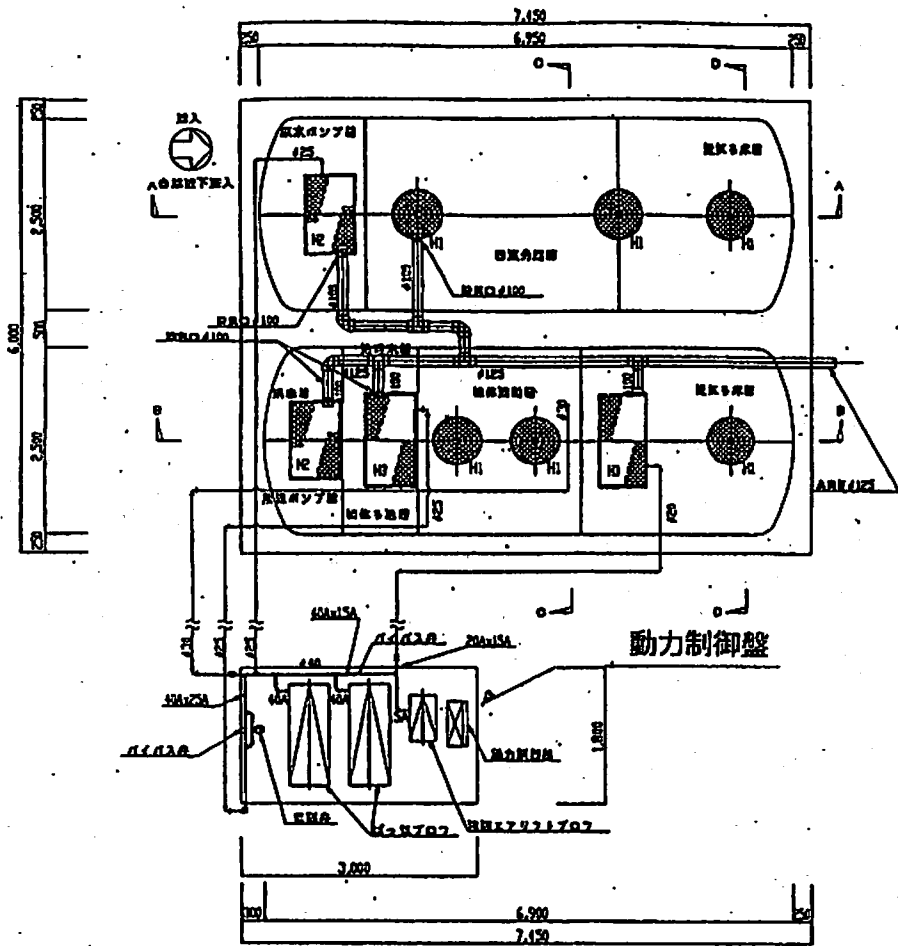
一 般 共 通 事 項	
項 目	細 部
1	協 議 本仕様書及び図面に質疑が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。
2	軽 微 な 変 更 現場の取まり等により軽微な変更の必要性が生じた時は、監督官と調整しその都度指示に従うこと。ただし、請負金額・工期等の変更は行わないものとする。
3	復 旧 ・ 補 償 役務実施に際して、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合又は施設等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧及び補償すること。
4	使 用 材 料 使用材料は仮設材を除き全て新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。
5	現 場 管 理 受注者は現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めること。また、危険性のある場所には、危険標示等の処置を行うこと。
6	立 入 役務現場及び許可された場所以外への無断立入り等は厳禁とする。
7	役 務 写 真 役務写真は、役務の着工前・完成及び施工後隠蔽となる箇所・主要な役務段階の役務状況・使用材料・その他監督官の指示するものをサービス版サイズで整理し、1部を提出するものとする。
8	書 類 手 続 役務に必要な申請及び提出書類は官側の示す規格様式で作成し提出すること。
9	秘 密 厳 守 役務実施によって知り得た内容に関して監督官の許可なく漏洩してはならない。
10	発 生 材 金属類発生材は関係書類提出後監督官の指示する場所に集積する。その他は全て廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき処理すること。
11	後片付け・清掃 役務完了に際して作業現場の後片付け及び清掃を行うこと。

特 記 事 項																
項 目	細 部															
1	点検役務 <ul style="list-style-type: none"> ・原水ポンプ0.15㎡分×6.5m×50A×0.4kw×2台 ・放流ポンプ0.08㎡分×6.5m×40A×0.25kw×2台 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">点検機器及び数</th> <th>点検内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">原水ポンプ</td> <td style="text-align: center;">2台</td> <td>ポンプ引き上げ吸い込み部カバーを外しゴミの除去、エンベラの損傷、磨耗等確認する。その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">放流ポンプ</td> <td style="text-align: center;">2台</td> <td>については、点検用紙に基づき実施する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ばっ気ブロー</td> <td style="text-align: center;">2台</td> <td>ブローについては、バルブの緩み、損傷、オイルの汚れ、損傷、ブロー本体のオイル残量確認を実施する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">攪拌ブロー</td> <td style="text-align: center;">1台</td> <td>その他については、点検用紙に基づき実施する。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">・点検は、技術的に判断出来る有資格者(第二種電気工事士以上)が官側にて示す点検表にて点検実施する。不具合等が有れば監督官に報告し、指示を受ける。</p>	点検機器及び数		点検内容	原水ポンプ	2台	ポンプ引き上げ吸い込み部カバーを外しゴミの除去、エンベラの損傷、磨耗等確認する。その他	放流ポンプ	2台	については、点検用紙に基づき実施する。	ばっ気ブロー	2台	ブローについては、バルブの緩み、損傷、オイルの汚れ、損傷、ブロー本体のオイル残量確認を実施する。	攪拌ブロー	1台	その他については、点検用紙に基づき実施する。
点検機器及び数		点検内容														
原水ポンプ	2台	ポンプ引き上げ吸い込み部カバーを外しゴミの除去、エンベラの損傷、磨耗等確認する。その他														
放流ポンプ	2台	については、点検用紙に基づき実施する。														
ばっ気ブロー	2台	ブローについては、バルブの緩み、損傷、オイルの汚れ、損傷、ブロー本体のオイル残量確認を実施する。														
攪拌ブロー	1台	その他については、点検用紙に基づき実施する。														

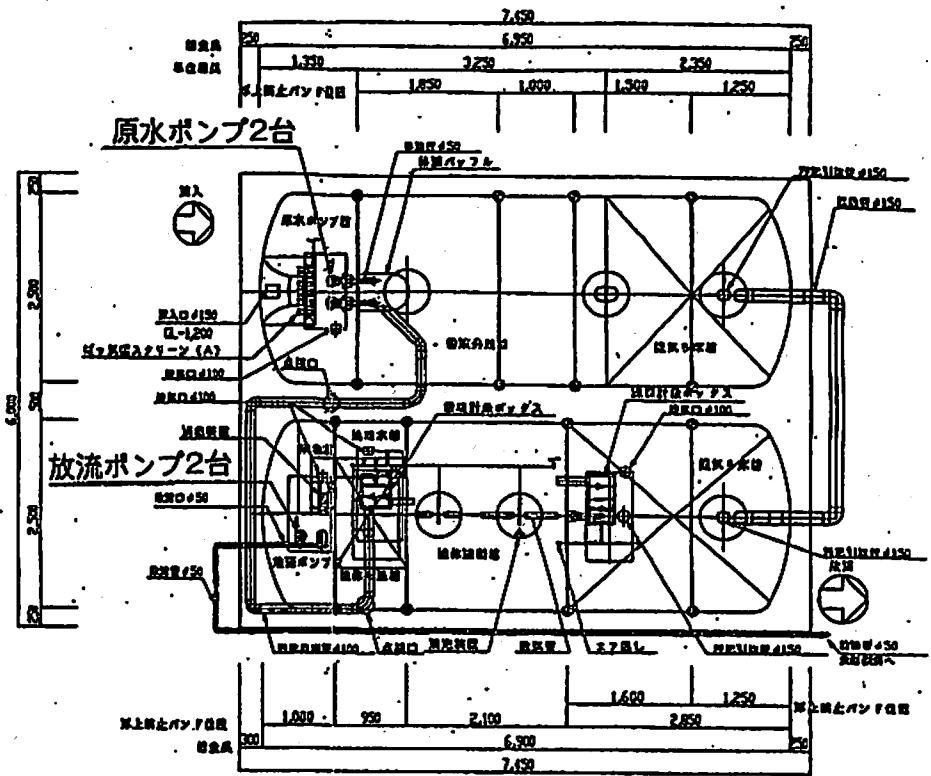
役務名	浄化槽ポンプ点検役務	図面番号	2 / 4
種 別	役務仕様書	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			



役務名	浄化槽ポンプ点検役務	図面番号	3/4
種別	案内図・駐屯地配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



上部平面図 3=1/50



内部平面図 3=1/50

役務件名	浄化槽ポンプ点検役務	図面番号	4/4
種別	上部及び内部平面図	縮尺	図示
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			